

## 令和4年度 学校評価

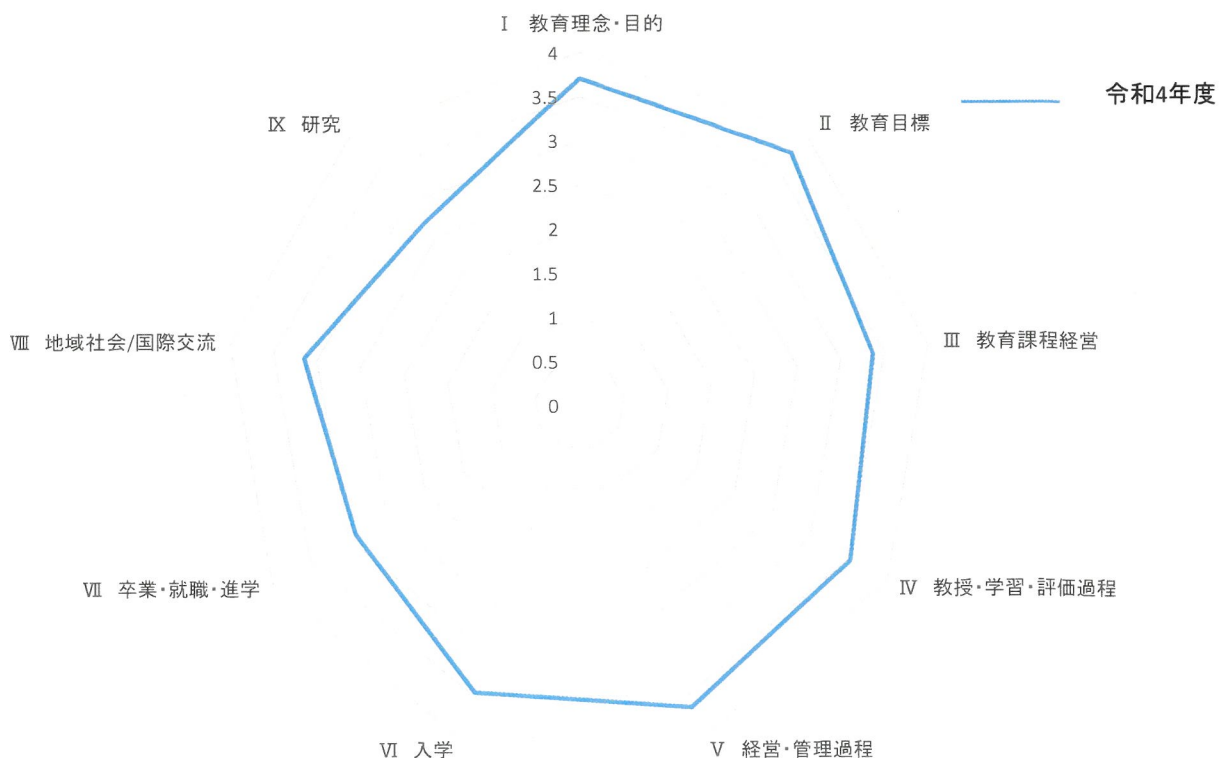
### 【分析】

新カリキュラムの開始に伴い、全体的に学校運営の見直しを行ったため、学校評価結果はよかった。しかし、卒業・就職・進学の商品と研究の商品が低かった。就職・進学については、学生の希望が叶うように支援をし検討していきたい。研究については、教員の資質向上をよりはかれるように努力していきたい。

### 看護師等養成所の教育活動等に関する自己評価指針

カテゴリー	評価内容	平均
I、教育理念・教育目的	養成所の教育に対する考え方、教育活動全般に関わる指針が示されているか	3.7
II、教育目標	教育理念・目的を達成するために必要な教育内容を目標として設定しているか	3.7
III、教育課程経営	教育課程を編成し、運営する活動となっているか	3.4
IV、教授・学習・評価過程	当該授業の内容が当該学生に合わせて教授されているか	3.5
V、経営・管理過程	設置者の意思・指針と経営・管理にあたる者の考え方は、教職員に浸透しているか	3.6
VI、入学	入学試験において養成所の求める学生を選抜できたか	3.5
VII、卒業・就職・進学	卒業時の看護実践能力及び卒業後の活動状況を評価し、教育理念・教育目標と整合性があるか	2.9
VIII、地域交流/国際交流	地域社会と養成所は相互の関わりを通して発展しているか	3.1
IX、研究	社会の期待やニーズに対応する看護実践者を養成する上で、常に研究的関心とそれを追及していく姿勢があるか	2.7

教職員による学校評価



【分析】

全体的には11項目で90%以上がそう思うにつけており、昨年同様高い評価となっている。また、意見・感想では、肯定的なアンケート記載が多かった。しかし、基礎科目や専門基礎科目では、学生にとって難しい内容が多いためか、外部講師の質問9「授業の内容はわかりやすかった」は、88.0%であった。講義資料の必要性、内容は考慮しなければいけないが、教科書もあるため受け身の学習ではなく、学生側も予習、復習をし、理解に努める必要がある。

令和4年度授業評価（全体）

項目	令和3年度	令和4年度
質問1 授業で使われたテキスト、配布資料などは授業の理解に役立った	95.6	96.6
質問2 授業では、板書、書画カメラ、DVD、パワーポイントなどの使い方が効果的だった	94.4	96.1
質問3 教員の話し方(声量、スピード、マイクの使い方など)は適切だった	95.3	94.4
質問4 授業は正規の時間に始まり、終わった	98.0	97.2
質問5 授業予定に沿った授業が行われていた	98.3	97.6
質問6 授業の進行速度は適切だった	95.5	96.2
質問7 教員は、学生の理解や反応を見ながら進め、質問しやすい状況があった	92.8	94.7
質問8 教員は学生の質問や発言に適切に回答した	95.6	96.0
質問9 授業の内容はわかりやすかった	90.7	92.3
質問10 この授業は、自分にとって価値があった	95.2	96.5
質問11 私は授業に意欲的・積極的に取り組んだ	95.9	97.5

令和4年度授業評価（全体）

